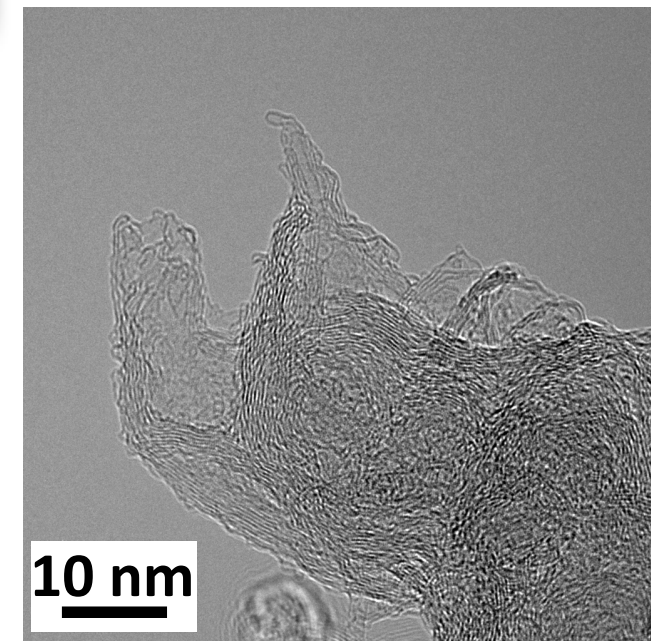


9th I²plus Seminar

日時：16:30~, July 29th, 2014

場所：講義棟K601(野田)

講演者：亀谷 雄樹 助教(東京理科大学)



「炭素微粒子が関わる反応場における固体表面の役割」

【概要】

無定形炭素微粒子は燃焼排出物である“すす”として生じる場合、その捕集・酸化除去が求められる。一方、形態制御され生成する炭素微粒子は“カーボンブラック”として、樹脂・ゴムのフィラーや触媒担体など工業的に有用な素材として用いられる。本セミナーでは、炭素微粒子に関して工学的な観点から、特に反応場における固体表面に着目した取り組みを紹介する。